

資料－6

第28回 維持管理・環境管理専門委員会

第1回 H30年度イベント実行委員会

2018年3月12日

H30年度イベント計画（案）について

1. 広報WGにおける決定事項など

- 第13回広報WG（H30.1.29）では、H30年度のイベントについて、以下の事項が決定されました。
 - ・平成30年度の広報活動は、今年度の活動を継続する。ただし、新しい視点を検討して取り入れる。
- 第46回協議会（H30.1.10）では、H30年度のイベントについて、以下の意見が提案されました。
 - ・観察会等の定期的なイベント開催について検討する。
- このほか、イベントについて事務局に以下の意見が提出されています。
 - ・自然再生地を多くの人に知ってもらうために、河川敷でライブ（1000人規模）を実施する。
- また、熊谷市から「くまがやエコライフフェア」（5/26（土））への出展依頼が届いています。

【全体計画素案】（H29の実績をベースとしたもの）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
イベント	<ul style="list-style-type: none"> ・ 7日（予備8日）：太郎・江川・三ツ又沼ビオトープ合同観察会 ・ 29日：かわじま輪中WG 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 13日：桶川ふれあいフェスタ出展 ・ 上尾市環境推進大会出展 					<ul style="list-style-type: none"> ・ 13日：維持管理・自然観察イベント（子ども向け） 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 23日：川島町農業商工祭出展 				

※意見：新しい視点を検討して取り入れる

【その他(案)】

- ・ 観察会等の定期的なイベント開催
- ・ 河川敷でライブ（1000人規模）
- ・ くまがやエコライフフェア

2. H30年度のイベント企画全体について

未定部分：青字
新規部分：赤字

●広報の内容、コスト、要員確保を考慮して検討をお願いします。

イベント名	スタッフ	内容	時期	予算	備考
①太郎・江川・三ツ又 合同観察会	・小川委員 ・堂本委員 ・菅間委員 ・ほか	・近隣の自然地と連携した観察会	・4/7(土) (予備日4/8)	・保険代	・詳細企画(案)を要検討(後段3.参照)
②かわしま輪中WG		・太郎右衛門地区と自然再生事業の アピール ・など	・4/29(祝)	—	・中池管理用通路付近に出展(後段4.参照) ・④⑦の案内と申込受付
③桶川ふれあいフェスタ		・太郎右衛門地区と自然再生事業の アピール ・など	・5/13(日)	—	・④⑦の案内と申込受付
④中池散策と写真撮影会(春)		・中池管理用通路の散策と写真撮 影・発信	・5/19(土)(案)	・保険代	・新しい視点かつ定期的観察会とし て新企画(後段7.参照)
⑤くまがやエコライフフェア		・太郎右衛門地区と自然再生事業の アピール ・など	・5/26(土)	—	・熊谷市から依頼(後段5.参照) ・⑦⑧の案内と申込受付
⑥上尾市環境推進大会		・太郎右衛門地区と自然再生事業の アピール ・など	・6月第一土曜(仮)(6/2)	—	・⑦⑧の案内と申込受付 ※例年6月第一土曜
⑦中池散策と写真撮影会(初夏)		・中池管理用通路の散策と写真撮 影・発信	・6/16(土)(案)	・保険代	・新しい視点かつ定期的観察会とし て新企画(後段7.参照) ・⑧の案内と申込受付
⑧ミドリシジミ観察・周辺植生管理		・ミドリシジミ観察 ・周辺植生管理	・6/23(土)(案)	・保険代	・維持管理の年間スケジュールの一 部(実施日、内容は維持管理・環 境管理専門委員会で検討)
⑨秋のイベント		・自然観察 ・周辺植生管理 ・子ども向け	・10/13(土)(案)	・保険代 ・消耗品 ・助成申請	
⑩川島町農業商工祭		・太郎右衛門地区と自然再生事業の アピール ・など	・11/23(祝)	—	・⑪の案内と申込受付
⑪中池散策と写真撮影会(冬)		・中池管理用通路の散策と写真撮 影・発信	・12/8(案)	・保険代	・新しい視点かつ定期的観察会とし て新企画(後段7.参照)

【その他(案)】

・河川敷でライブ(1000人規模)

【その他留意事項】協議会活動として以下を予定

- ・5~6月に3回程度の植生管理(主に上池の整備地、中池の河畔林)
- ・9月に植生管理(主に下池のハンノキ移植地)
- ・10月に2回程度(うち1回は⑨イベント下見を兼ねる)の植生管理(主に上池の整備地、中池の河畔林)
- ・2月にH31維持管理計画検討のための巡視

※資料2の検討結果の内容となります。

3. 4月の3地区合同イベント企画について

- 4月の太郎右衛門・江川・三ツ又沼ビオトープと合同の観察会は、下記概要で自治体広報誌(3月号)へ掲載しています。
- 開催日およびスタッフ、企画細部をご検討ください。

未定部分：青字

広報誌への掲載状況

項目	内容	備考
日時	4月7日(土) 9:00~12:30	予備日：4月8日(日) ・集合は桶川駅で移動はバス ※直接車で来る方も想定して計画
名称	荒川大自然ツアー	
目的	・身近にある自然を地元の人にとって頂く。 ・エコロジカルネットワークに関わる活動の推進につなげる。	
内容 場所	①太郎右衛門地区自然再生地での観察 ②江川サクラソウトラスト地での観察 ③三ツ又沼ビオトープでの観察	全体説明：委員A(開会・閉会挨拶) リーダー：太郎：堂本委員、サブ 委員A 江川：小川委員、サブ 委員B 三ツ又沼：菅間委員、サブ 委員C 受付：委員D
人数	20名	
参加費	100円/人(保険代など)	保険申込担当：堂本委員(寄付金等管理事務局)
広報	ポスター・チラシ作成 協議会HP・荒上HP 自治体広報誌 ⇒ 申し込み〆切 3月20日(火)	申込受付は荒川上流河川事務所(協議会事務局)
物品	【準備物】：特に無し 【参加者持参物】：歩きやすい服装・靴、飲み物など	
収入	参加費：2,000円(20人×100円/人) スタッフ保険：350円(7人×保険代50円/人)	保険は実行委員分を含めて申込
支出	保険：1,350円(27人×50円) 消耗品：1,000円	保険の最低申込人数規模は20人(1000円分)
その他	移動は借上げバス想定 (マイクロの例：21人+補助席5人)	バスの借り上げは事務局で対応

上尾市(広報あげお3月号)

荒川太郎右衛門地区
自然再生協議会の催し
荒川大自然ツアー

4月7日(土)9時~12時30分
(雨天の場合は、4月8日(日)に延期) 荒川太郎右衛門地区自然再生地桶川市、川島町、サクラソウトラスト地(領家、三ツ又沼ビオトープ)平方) 集合JR桶川駅西口・9時 荒川沿いを散策しながら、春の草花を紹介する 100円 20人(先着順) 参加者全員の氏名・年齢・住所、当日連絡の取れる電話番号を記入して、3月20日(火)までに、郵送がファクスまたはメールで荒川太郎右衛門地区自然再生協議会事務局(〒301-124川越市新宿町3-12国土交通省荒川上流河川事務所内)へ 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会事務局 049-247-9850・ktr-tarou@mlit.go.jp

桶川市(広報おかげわ3月号)

荒川大自然ツアー

荒川沿いを散策しながら、春の草花を紹介します。 4月7日(土)午前9時~午後0時30分 ※雨天順延4月8日(日) ※午前9時桶川駅西口集合 桶川太郎右衛門地区 20人(先着順) 3月20日(火)までに、郵送、ファクシミリまたはメールで、参加者全員の氏名・年齢・住所、当日連絡のつく電話番号を事務局、川島町、サクラソウトラスト地(領家、三ツ又沼ビオトープ)平方) 集合JR桶川駅西口 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会事務局(〒301-124川越市新宿町3-12国土交通省荒川上流河川事務所内)へ 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会事務局 049-247-9850・ktr-tarou@mlit.go.jp

川島町(広報かわじま3月号)

荒川大自然ツアー

日時 4月7日(土)
午前9時~午後0時30分
雨天順延 4月8日(日)
集合場所 桶川駅に午前9時集合
内容 荒川沿いを散策しながら、春の草花を紹介します。
費用 100円(保険など)
定員 先着20人(予定)
申込み 参加者全員の氏名、年齢、住所、当日連絡のつく電話番号を記入のうえ、3月20日(火)までに、郵送、FAX、メールで申込み
問合せ 荒川太郎右衛門地区自然再生協議会事務局
☎220-0145
FAX 049-247-9850
E-mail:ktr-tarou@mlit.go.jp
住所 〒350-1124
川越市新宿町3-12

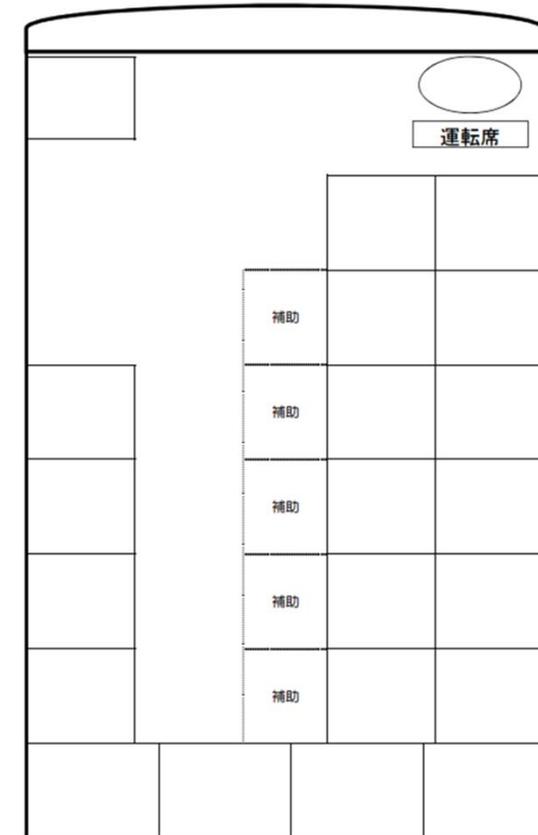
3. 4月の3地区合同イベント企画について

<役割分担の概要>

未定部分：青字

区分	要決定事項	項目	内容	責任者（担当者）
当日関係	詳細プログラム	太郎右衛門上池	現地の説明	堂本（委員A）
		サクラソウトラスト地	現地の説明	小川（委員B）
		三ツ又沼ビオトープ	現地の説明	菅間（委員C）
	全体役割	集合・誘導	車誘導	桶川駅：事務局
			移動中の車内説明	堂本、委員A
		受付	参加者受付・保険代徴収	委員D、事務局
		開会・閉会挨拶	挨拶	委員A
		アンケート	イベントに関するアンケート調査	事務局
	必要物品	拡声器・腕章・のぼり・パンフレット・パネル		事務局
		机・のぼり（ポール）		事務局
		観察器具		各自
		観察地紹介資料	サクラソウ	小川
			太郎・三又	事務局（荒上）

マイクロバス座席表 正シート：21席 補助シート：5席

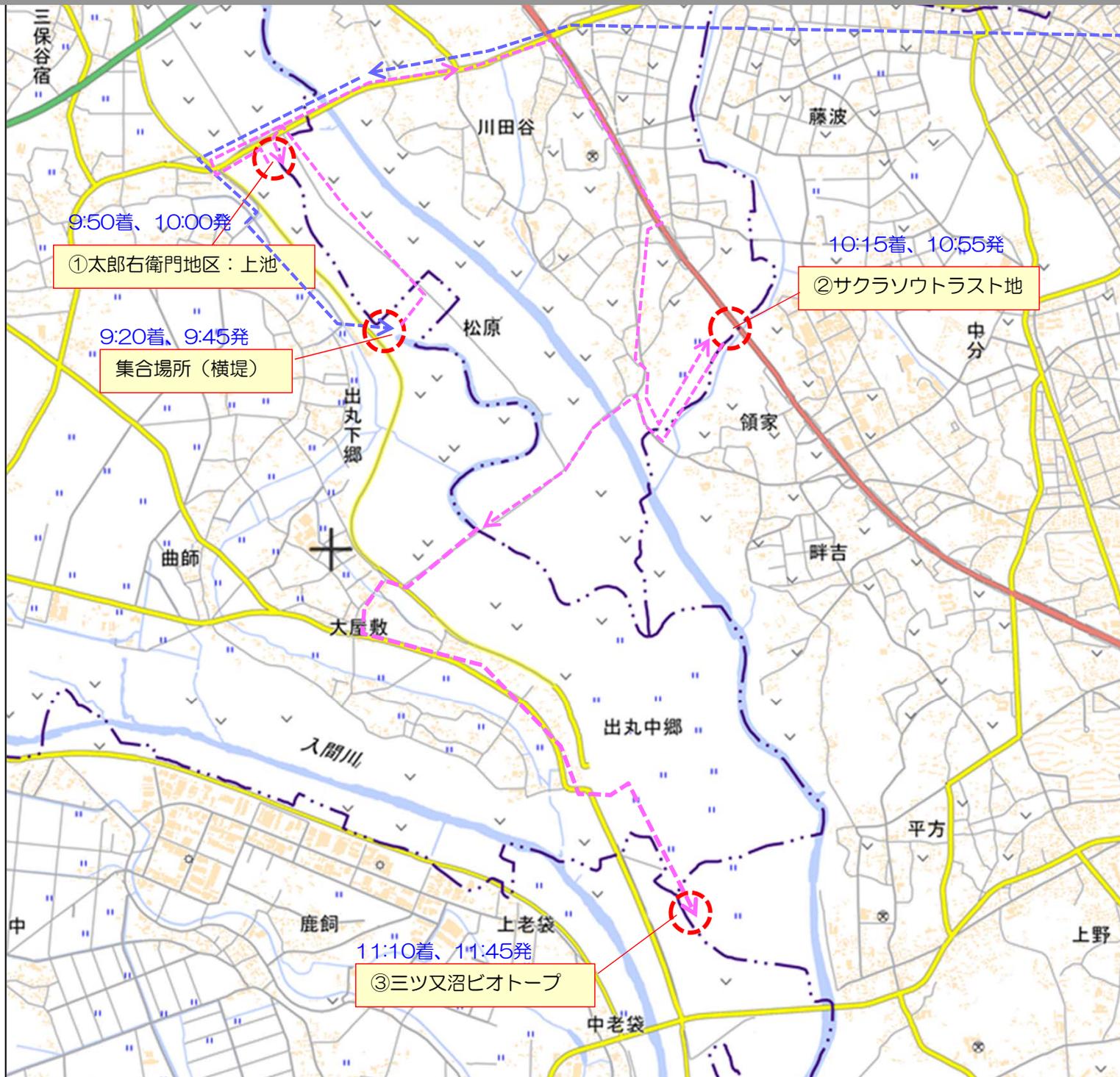


※利用したマイクロバス

3. 4月の3地区合同イベント企画について

全体図1/2
往

地図は地理院地図



桶川駅9:05発

9:50着、10:00発

①太郎右衛門地区：上池

9:20着、9:45発

集合場所（横堤）

10:15着、10:55発

②サクラソウトラスト地

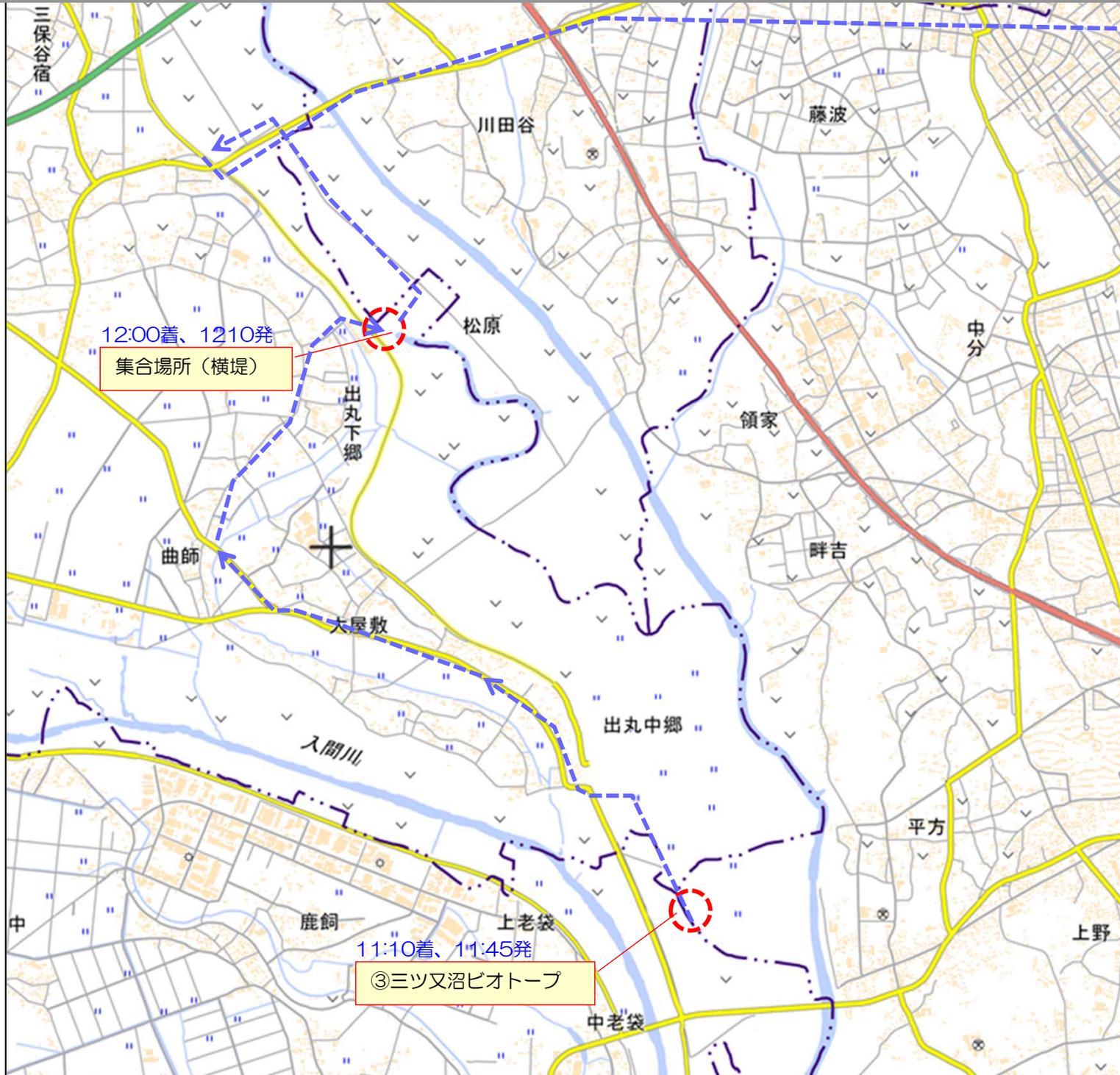
11:10着、11:45発

③ミツ又沼ピオトープ

3. 4月の3地区合同イベント企画について

全体図2/2
復

地図は地理院地図



3. 4月の3地区合同イベント企画について

時間	プログラム内容	委員A	堂本	委員D	菅間	委員C	小川	委員B	J1	J2	J3	J4	J5
7:30~7:45	資材準備				三又	三又	江川	江川	桶川駅	荒上車	荒上車	倉庫	倉庫
7:45~8:45	持ち場移動・待機				三又	三又	江川	江川	荒上車	荒上車	荒上車	桶川駅	(運転)
8:45~9:15	集合・ミーティング・会場設営	本田航空横堤駐車場	本田航空横堤駐車場	本田航空横堤駐車場	三又	三又	江川	江川	本田航空横堤駐車場	桶川駅	桶川駅	桶川駅	本田航空横堤駐車場
~9:10	誘導・名簿チェック									バス	駅階段下	駅改札	
9:10	桶川駅出発									バス	荒上車	バス	
9:15~9:30	受付 (バス到着は9:25)	本田航空横堤駐車場	本田航空横堤駐車場	受付	三又	三又	江川	江川	受付	本田航空横堤駐車場	本田航空横堤駐車場	本田航空横堤駐車場	受付
9:30~9:45	開会・太郎説明 (横堤)	①開会・全体説明	③事業説明	本田航空横堤駐車場	三又	三又	江川	江川	②予定説明	本田航空横堤駐車場	本田航空横堤駐車場	本田航空横堤駐車場	本田航空横堤駐車場
9:45~9:50	移動	バス	バス	バス	三又	三又	江川	江川	荒上車	バス	荒上車		バス
9:45	一部先発											NSC車	
9:50~10:00	太郎説明 (延命地蔵)	延命地蔵	説明	延命地蔵	三又	三又	江川	江川	延命地蔵	延命地蔵	延命地蔵	江川	延命地蔵
10:00~10:15	移動	バス	バス	荒上車	三又	三又	江川	江川	荒上車	バス	荒上車	江川	バス
10:15~10:55	江川説明	江川	江川	江川	三又	三又	説明	江川	江川	江川	江川	江川	江川
10:45	一部先発											NSC車	
10:55~11:10	移動	バス	バス	バス	三又	三又	解散	解散	荒上車	バス	荒上車		バス
11:10~11:45	三ツ又沼ビオトープ説明	三ツ又沼	三ツ又沼	三ツ又沼	説明	説明			三ツ又沼	三ツ又沼	三ツ又沼	三ツ又沼	三ツ又沼
11:45~12:00	移動	バス	バス	バス	三又	三又			荒上車	バス	荒上車	NSC車	バス
12:00~	太郎右衛門解散、片付け	本田航空横堤駐車場	本田航空横堤駐車場	本田航空横堤駐車場	三又	三又			本田航空横堤駐車場		本田航空横堤駐車場	本田航空横堤駐車場	
12:30	移動、桶川駅西口解散								荒上車	バス	荒上車	NSC車	バス
13:30	川越駅西口→事務所									荒上車	荒上車		

※ J：事務局

4. 輪中の郷ウォーキング出展について

- これまでの話し合いにおいて、本イベント出展について以下の意見がありました。
 - ・次年度からはウォーキングの「ポイント」としてもらえるように町に働きかける。
- これを受けて、川島委員長と事務局で川島町教育委員会を訪問しました（平成30年2月22日）。結果の概要は以下の通りです。
 - ・現在のチェックポイントは6箇所あり、それぞれ町内の公民館の地区に対応しており、役員の方々の協力を頂いて運営している。このため、**チェックポイントの追加や移動は難しい**。
 - ・現在のルートでちょうど30kmとなっており、「堤防を歩く」というコンセプトもあるため、**距離の変更や歩く場所の変更は難しい**。
 - ・**既存の枠組みと別に、これに並行する形で協議会独自のルートやポイントを設けたり、テントを設けたりすることは問題無い**。
 - ・ルートマップおよびスタンプを押すチェックリストに①「荒川太郎右衛門自然再生地」の文字および②中池のルートを本来のルートとは別に記載することは可能と思われるが、確認する必要がある。中池のルートを記載する場合、中池に出展し誘導をしていただく必要がある。ただし、マップは3月中旬、チェックリストは4月に原稿を固めてしまう。
- 上記を踏まえ、出展方法をご検討ください。

かわしま書まつり

第5回 かわしま輪中の郷ウォーキング

さわやかな風を感じて 歩こう「川島づつみ」

第1・第4・第5ポイントで10時頃から軽食販売のお店が出店予定です。

第5 P まで約 2.5 km
第6 P まで約 2 km

第1 P まで約 2.5 km
第2 P まで約 1 km

第2 P まで約 2 km
第3 P まで約 3 km

第3 P まで約 3 km
第4 P まで約 3 km

第4 P まで約 2.5 km
第5 P まで約 2.5 km

第5 P まで約 2.5 km
第6 P まで約 3.5 km

第6 P まで約 3.5 km
第1 P まで約 3.5 km

1周合計 約30.0km

●4月29日(日) 午前8時～午後4時
(小雨決行・荒天の場合中止)

●ウォーキング出発式
午前8時より第4ポイントにて出発式を行います。どこのポイントからでも参加できますが、時間の都合のつく方にご参加ください。また、各ポイント間のみの参加もできます。

●参加無料【どなたでも参加できます・参加賞あります】
(町内外は問いません・小さなお子様は保護者と一緒にご参加ください) ※けが等の事故が発生した時は、主催者加入の傷害保険の範囲内で対応させていただきますが、その他については、自己責任でご対応ください。

●各自で水分補給用の飲料・雨具をご持参ください

ポイント間の距離	距離
第1ポイント～第2ポイント	約3.5km
第2ポイント～第3ポイント	約5.0km
第3ポイント～第4ポイント	約6.0km
第4ポイント～第5ポイント	約5.0km
第5ポイント～第6ポイント	約4.5km
第6ポイント～第1ポイント	約6.0km
1周合計	約30.0km

主 川 島 町 川島町公民館連絡協議会 後 国土交通省関東地方整備局荒川上流河川事務所 協 費 PASCO 出 店 者 かわしま工房・高橋商店・手をつなぐ育成会・福しま 誘 引 者 事前のお問合せは…川島町教育委員会生涯学習課 ☎ 049-299-1711 当日のお問合せは…大会本部(川島町公民館) ☎ 049-297-1611

※H29年度のチラシ

4. 輪中の郷ウォーキング出展について

航空写真は地理院地図

【テントおよび人員配置(案)】



テント常駐4名と各誘導ポイント1名、誘導は交替要員で倍を想定すると、この案で計10人必要となります。H29は委員6名と事務局7名の13人体制でした。

H30出展場所 (案)

5. くまがやエコライフ出展について

- 熊谷市から「くまがやエコライフフェア」(5/26(土))への出展依頼が届いています。
- 出展の可否についてご検討ください。
- 出展方法は他の自治体イベントと概ね同様です。(テント、折りたたみテーブル、イス、電源は主催者が用意してくれます。)

環境イベント 「くまがや



エコライフフェア」 へ出展してみませんか

- 1 募集対象 環境に関する事業、環境貢献活動をしている市民団体、NPO 法人、企業等
楽器演奏等アトラクションをしていただける市民団体、NPO 法人、企業等
- 2 日程 (予定) 5月26日(土) 27日(日) 午前10時~午後4時
- 3 場所 ①八木橋百貨店8階カトレアホール ②熊谷市コミュニティ広場(屋外テント)
- 4 出展内容
 - ①ブース出展(八木橋会場またはコミュニティ広場会場)
 - ・係員を配置していただき、環境貢献活動や環境関連商品をPRしてください。
 - ・営業、販売行為可能。
 - ・ブース資材(テント、折りたたみテーブル、イス、電源)は事務局で用意します。
 - ②アトラクション(八木橋会場またはコミュニティ広場会場)
 - ・実施内容により出演日時等を決定させていただきます。
- 5 参加費 企業様には協賛金をお願いしております。御相談ください。
- 6 その他
 - ①本イベントは今年で26回目となり、前年は2日間のべ約5,500人にご来場いただきました。
 - ②出展内容等の詳細を打ち合わせうえで、決定をさせていただきます。

出展場所

八木橋百貨店

コミュニティ広場

熊谷駅



H29のイベントの様子

6. 秋のイベント企画について

○イベントの開催日・内容・場所等を決めます。

項目	内容	備考
日時	10月13日(土)(案) ●:●~●:●	
タイトル	遊ぼう!学ぼう!たろうえもん~自然再生の活動を体験しよう~	
目的	1)自然再生地・事業の認知度向上、2)活動参加者の拡大	地元・子ども向けとする。
場所 ・内容	①自然観察 ②植生管理:中池(案)	
内容 ・担当	実行委員長:川島、実行副委員長:●●	
	①自然観察 (リーダー: 委員、担当スタッフ:)	
	②植生管理 (リーダー: 委員、担当スタッフ:)	
	受付(委員)	
	班引率(委員)	
	物品購入(一時立て替え):寄付金等管理事務局	
	会計(会計・保険申し込み等):寄付金等管理事務局	
会場誘導・駐車場管理:事務局		
募集人数	●人 → 上限●人	
参加費	円	例年、保険代・諸材料費相当分で200円程度
広報	・ポスター・チラシ ●/●頒発表 ・自治体広報誌 ●月号 ・荒上HP・協議会HP ・協議会外部は各委員から個別に知己にあたる ⇒ 申し込み 受付開始日:●月●日(●)、×切 ●月●日(●)	ポスター・チラシは上尾市・桶川市・川島町の各小中学校へ直接郵送
物品	準備物:	
	参加者持参物:軍手、長袖・長ズボン、帽子、飲み物等	
資金	サイサン環境保全基金助成(普通助成:最高50万)活用予定	8/9頃に申請(8/15申請期限)

7. 新しい視点のイベント企画について

●「新しい視点」および「定期的な観察会等」について、事務局(案)を以下のように考えましたのでご検討ください。

①内容

- 委員が主体となって実施する。
「散策」と「写真撮影・情報発信」
中池の通路などを歩きながら写真撮影を楽しんで頂くものです。
スタッフの役割は、先導で道案内をする程度を想定します。
写真撮影の講師になって下さる方がいると好ましいです。
(なるべくスタッフの負担が少なく、費用もかからない方法とします。)

②開催時期

- 1回目 5月19日(土) …… 4/29川島町と5/13桶川市のイベント後
- 2回目 6月16日(土) …… 5/26熊谷市と6/2上尾市(仮)に開催される上尾市のイベント後
- 3回目 12月8日(土) …… 11/23のイベント後

(夏の暑い時期と10月のイベントの準備・実施時期近く、厳寒期は避けます。また、上尾市のイベントの開催日は未定ですが例年6月の第一土曜日です。)

③情報発信方法 (参加者に依頼)

- Twitter、Facebook、Instagramなどを利用して頂き、「#荒川太郎右衛門自然再生地」での発信をお願いします。
 - 協議会所管のHPやFacebookを活用する場合は発信内容の適・不適の判断や保守管理が必要となりますが、この方法であれば発信者は参加者個人であるため、その必要は無くなります。(イベント時に「不快な内容の発信を控えて頂く」等のお願いをする必要があります。)
 - 速報性がある発信になるとともに、「#荒川太郎右衛門自然再生地」での検索により誰でもまとまった情報の確認が可能となります。
- 協議会で活用をしても良いとお考えの写真を事務局に提供頂けるようお願いいたします。
 - 広報用の素材が集まるとともに、参加者のモチベーションアップや参加の継続などにつながる期待が出来ます。

twitterで「#ミツ又沼ピオトープ」を検索した例

国土交通省 荒川上流河川事務所 @mlit_arakawa_jo · 2月9日
#ミツ又沼ピオトープ 完成以来17年間、#荒川ハンキプロジェクトに参加して保全管理活動を行ってくださった川島町立 出丸小学校は今年度で閉校。そこで、出丸小学校のこれまでの活動に感謝し、17年間の軌跡と成果を振り返る式典を開催しました。#出丸小学校の皆様、17年間ありがとうございました。



国土交通省 荒川上流河川事務所 @mlit_arakawa_jo · 1月29日
■ぶらり～荒川便り～
1月24日に埼玉県立 #いずみ高等学校 の2年生が #ミツ又沼ピオトープ で実習を行いました。

雪原にはノウサギやタヌキの足跡を見ることができ、国産の竹「ハチク」の開花も確認できました。

いずみ高等学校のみなさん、お疲れ様でした。

詳しくは→[facebook.com/mlit.arakawa.jo](https://www.facebook.com/mlit.arakawa.jo)...



国土交通省 荒川上流河川事務所 @mlit_arakawa_jo · 1月18日
【平成30年1月18日】ミツ又沼ピオトープで火入れを行いました。
#ミツ又沼ピオトープ



参考 過年度のイベント実施状況

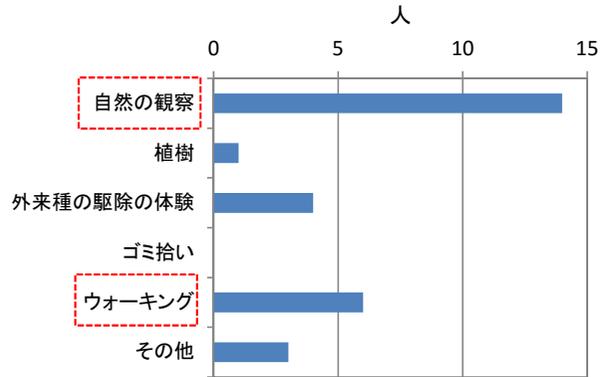
活動内容と実績		成果	課題
<p>地元住民（子ども）対象のイベント （秋に過去6年間毎年実施、春に1回実施）</p>	<p>H24.10.14 H25.5.11、H25.11.9 H26.10.4 H27.10.24 H28.10.16 H29.10.21</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学校へのチラシ配布により集客は毎回順調で、参加者には好評です。チラシ配布による事業の周知効果もあると思われます。 リピーターが少しずつですが出てきています。 	<ul style="list-style-type: none"> 1回の大人数のイベントよりも、定期的な観察会等（理想としては2ヶ月ごとや四季ごとでH30年度はまずは春夏秋の3回くらい）の開催が望ましいという意見が出ています。
<p>自治体イベントへの出展 （3自治体のイベントには過去4年間で合計16回出展）</p>	<p>H26.5.5（川島町）、H26.5.11（桶川市）、 H26.5.31（上尾市） H27.4.29（川島町）、H27.5.5（川島町）、 H27.5.16（桶川市）、H27.6.6（上尾市）、 H27.11.23（川島町） H28.4.29（川島町）、H28.5.8（桶川市）、 H28.6.4（上尾市）、H28.11.23（川島町） H29.4.29（川島町）、H29.5.7（桶川市）、 H29.6.3（上尾市）、H29.11.23（川島町）</p>	<ul style="list-style-type: none"> 生物展示は好評です。 事業の認知度は少しずつ上がっているようです。（パンフ手渡しの際に「知っている」「以前もらった」という声が増えています。） 川島町の「かわじま輪中の里ウォーキング」では太郎右衛門地区を通過ルートに設定してもらえました（太郎右衛門橋の下の上池付近）。 	<ul style="list-style-type: none"> 参加委員が少ないことが課題です。（今年度当初に往復ハガキで参加依頼をしましたが、あまり効果はありませんでした。） イベントの周知効果は高くはありませんでした。（6/25の維持管理イベントへの申込は少ない結果でした。） 川島町の「かわじま輪中の里ウォーキング」ではスタンプをおす「チェックポイント」にして欲しいという意見が出ています。
<p>太郎・江川・三ツ又の3地区合同イベント （H27は雨天中止、H29に初開催）</p>	<p>H27.4.11中止 H29.4.8</p>	<ul style="list-style-type: none"> 定員20人が満員となり、参加者には好評でした。 エコロジカル・ネットワークの展開につながっています。 	<ul style="list-style-type: none"> エコロジカル・ネットワークの相互のイベントを「後援」する関係にしたいという意見が出ています。

参考 過年度のイベント実施状況

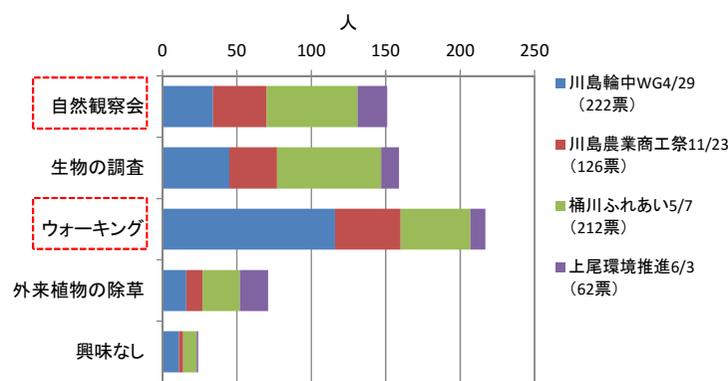
- H29年度のイベントでのアンケート結果では、今後の開催要望メニューとして、「自然の観察」を挙げられる方が多くいました。また、「ウォーキング」もそれに次いで多い結果となりました。
- これら結果を受け、リピーターを獲得するための取り組みとして、H30年度は自然を観察しながら中池管理用通路を散策する定期的なイベントを計画しました。また、新しい視点として、観察会で撮影した写真を参加者にTwitterやInstagram等で発信して頂きます（11ページ参照）。
- 定期的な参加者を増やし、将来的には維持管理作業や協議会等に参加いただくことを大きな目的としています。

H29イベントでのアンケートにおける今後の開催要望メニューの回答結果

3地区合同イベント



春イベント・川島農業商工祭



秋イベント

